

鹿児島港本港区のまちづくりに関する調査特別委員会

サッカースタジアムを含めた本港区のまちづくりに関する新しい特別委員会が設置され、委員となりました。今後調査、検討をしてまいります。

【サッカー等スタジアム立地に係る調査における立体イメージ図(ドルフィンポート跡地)】➡



活動



田上六丁目

ご要望を頂いていた田上小学校周辺の横断歩道、表示等がはつきりと書かれ改善されました。



武三丁目公園

台風の被害確認と復旧のための対応をいたしました。ご心配なことは何でもお知らせください。

公園の除草と修繕。近所の方からの連絡で改善できました。



西之谷公園



田上五丁目



女性の皆さんとのご相談会。様々なご意見やお悩みを聞かせていただきました。

などなど...

☆日頃のお困りごとや市政へのご意見など、お電話やメール、SNSのメッセージでお気軽にお寄せください。
☆市政報告会や勉強会なども開催しています。詳しくはお問い合わせください。

社民・立憲・市民フォーラム／まつお晴代
鹿児島市山下町11-1(市役所西別館3F)
TEL:099-808-2813
E-mail violatricolor88@gmail.com



鹿児島市議会議員

まつお 晴代



市政報告 vol.10

2022年第3回定例会(9月7日開会～10月3日閉会)

待機児童対策、価格高騰緊急支援給付金など9月補正約88億5千万円／16議案を可決

個人質問より

松元学校給食センターについて

まつお:各学校給食センターの建物面積と提供給食数の関係は?

教育長:中央学校給食センターが2995㎡、谷山1237㎡、吉田555㎡、郡山574㎡、喜入956㎡、松元は533㎡。「学校給食衛生管理基準」には「食数に適した広さとする」とあり、具体的面積については「学校施設環境改善交付金交付要綱」に示されているが、**現在の食数では基準面積を満たしていない施設もある。**

まつお:松元学校給食センターが給食を提供する児童生徒数の推移と傾向を示せ。

教育長:平成17年1383人、20年1383人、25年1639人、30年1994人、令和4年2219人。**増加傾向である。**

まつお:松元給食センターの元のキャパシティは1700食であったが、現在は2300食と増えているとお聞きした。それにもかかわらず、松元給食センターは6つのセンター中、もっとも狭い施設である。調理作業のしづらさが何かの事故につながるのではないかと懸念するが、教育長は松元給食センターの現状をどのように

認識しておられるのか。

教育長:保全計画に基づき修繕や改修、機器の更新などを行っているが、今後も児童生徒数は増加傾向にあることから対応が難しくなっていると認識している。

まつお:本市全域で一斉に見直すと、財政的なことなど様々な問題があるが、**松元学校給食センターについては、改修や増築、新設等も含め 特別に検討されるべきではないか。**

教育長:学校給食のあり方検討委員会では、年内に提言をいただく予定であり、その中でも**松元給食センターは喫緊の課題として取り上げられている。**

喫緊の課題として取り上げられているということなので、早急な対応を強く要請しました。



松元学校給食センター

学校給食の在り方検討委員会

本市には給食施設が合計67カ所ありますが、各施設は老朽化、児童生徒の増加による狭あい化など様々な問題があり、学識経験者、保護者

の方から意見をいただくために設置されました。年度末までに運営、施設設備等について協議、検討をする予定です。



日本スポーツ振興センター災害共済給付金の申請手続きについて

同給付金は、登下校時間を含め、学校の管理下における事故が生じた場合に保護者に給付されます。銀行振り込みの場合には振り込み手数料が発生し、その負担をどこが負うのか明確になっていません。また手渡しの場合にも、保護者や学校に時間の調整などの負担が生じていました。

まつお: 令和三年度における給付件数は?
 A: 医療費や障がい見舞金など8006件である。
 まつお: 振り込みに係る金融機関の振込手数料の実態と変遷を示せ。
 A: 一部の金融機関では手数料の改定や新設がなされたようである。
 まつお: 振込手数料の負担と振込方法について九州県都市の状況はどうか。
 A: 保護者が振込み、手数料を負担しているのは本市のみであり、他都市では教育委員会から

保護者の口座に直接振り込んでいる。
 まつお: 保護者負担の解消と振込方法の改善をするべきではないか。
 A: 教育委員会から直接振り込むことで**保護者や学校負担軽減につながるから今後検討する。**
 まつお: 早急な改善を強く要請する。



生理用品の配布(女性のつながりサポート事業)

まつお: 生理の貧困対策として、用品の無料配布を行っているが、方法と配布場所はどこか。
 A: トイレに配布した引換カードや所定サイトの窓口提示により20カ所で配布している。
 まつお: 284パックの配布数と聞いているが当局としては多いと捉えているのか、少ないと捉えているのか。
 A: 想定より少ない。
 まつお: その要因は何か。また、対策は?
 A: 窓口での受け取りへの抵抗感がある。試験的にサンエールのトイレに用品自体を設置している。
 まつお: 私のもとへも窓口での意思表示が

恥ずかしいなどの意見が多く集まっている。大切なことは、困っている女性が恥ずかしい思いをせず衛生用品を使用できることなのではないか。公共施設のトイレでコロナ禍に限らず、常時、生理用品を設置するべきと考えるが、見解を。
 A: 常時配置は考えていないが**サポート事業中での配布については利用状況も見ながら検討する。**

女性のつながりサポート事業:
 コロナの影響等により、様々な不安を抱える女性を対象に、相談支援や居場所づくり、生理用品の提供を行っています。➡



市民文教委員会

【鹿児島市手数料条例一部改正について】コンビニにおける住民票写し等の交付にかかる手数料を令和5年3月まで減額する改正案。本市には手数料設定の基本的な方針がないことが明らかになりました。

今後、手数料設定の基本的な考えが明確になるよう整理したい」という答弁を踏まえ、賛成としました。



詳しい内容については、市議会議事録検索システムでご確認いただけます。右のQRコードをご利用ください。



会派代表質問から

本港区のまちづくりとサッカー等スタジアムについて

Q: 多くの課題がある中で、市長の考えは?
 市長: スタジアムは、スポーツを通じたまちづくりを進める上で核となる大変重要な施設であると考えているが、候補地の選定や財源、機運の向上等の課題がある。実現に向けては、市民・県民や関係者の皆さまにご理解を得ながら、取組を進めていくことが重要であると考えている。9月末の中間報告を踏まえ、イベントの開催や各種の情報発信を通じてスタジアムの機能やコンセプト等を示し、市民や関係団体等、幅広くご意見を伺いながら、丁寧に検討を進めてまいりたいと考えている。

町内会加入促進

Q: コロナ禍で、多くの地域行事を中止せざるを得なくなっている中で、活動の可視化や回覧板などの業務軽減のひとつとして、ホームページのテンプレートの配布や初期費用の負担など支援の考えは?
 A: 町内会の情報発信にICTを活用することについては、活動の活性化や加入促進につながるものと考えているが、ホームページのほか、SNS等のサービスもあることから、**効果的な取組について、今後検討してまいりたいと考えている。**



消費生活相談について



Q: 霊感商法や巨額の献金を強いる被害を未然に防ぐための啓発の現状と課題は何か。
 A: 地域消費者サポーターに情報提供を行うほか、パネル展示等により啓発を行い、開運商法を含む消費者被害の未然防止に努めているところだが、現在、国において被害の発生防止等について検討がなされているので、状況を注視し、**必要な対応を検討してまいりたい。**

TOPIC 待機児童対策

今年4月時点で、鹿児島市の待機児童数は136人(去年より54人増加)となりました。全国の市町村中で最も多くなり、鹿児島市は、「待機児童緊急対策室」を設置しました。また、待機児童ゼロに向けた新たな事業は、潜在保育士、県外からの就職保育士に対する奨励金、三歳児未満児受け入れのための保育士等を増員する保育所等に対する人件費の助成などで、予算は約2,600万となります。待機児童ゼロ実現のために、保育現場のお声、保護者の皆さまのご意見など、今後もお聞かせください。



請願審査

請願第4号【適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施中止を求める意見書提出】について➡**賛成**

対象事業者の中には中小企業や個人事業主が多く含まれます。事業者をさらに困難な状況に追い込まないよう、事業継続と再生のために中止の意見書を出すことに賛成しました。(結果: 不採択)